

## 学生が成長できる毎日がここに

国際都市・神戸を舞台に、学生がさまざまなことに挑戦できる場を数多く用意。

地域社会との強い結びつきも、一人ひとりの成長を支える本学の強みです。

### 「神戸ポートタワー」プロジェクト



発想&発信力UP!

2023年に60周年を迎えた神戸のシンボル「神戸ポートタワー」の造形美に着目し、他分野へのデザインに応用。その作品と活動を「WIWもの・空間デザイン学生展」で発表した学生が、見事、最優秀賞を獲得しました。取り組みを通して地域や建築業界の人々と交流を重ねた学生たちも、新たな街づくりの視点が芽生えた様子でした。

企画力UP!



書道イベント

本学主催の書道コンクールのサポートや書道ワークショップの企画をはじめ、地域の人々とのさまざまな交流イベントを通して書道の魅力を広く発信しました。

交流力UP!



こどもまつり

地域の子どもを対象とした「こどもまつり」を学内で開催。3歳から小学生までを対象とした楽しいゲームを学生たちが考案し、たくさんの笑顔の花を咲かせました。

### 学部・学科一覧

#### 文学部

##### グローバルコミュニケーション学科 (2025年4月名称変更)

世界で通用する英語運用能力+αの力を身につけ、グローバルビジネスの第一線で活躍できる人材をめざします。

##### 日本語日本文化学科

日本の文化や言葉を理解し、幅広い表現力と発信力を獲得。メディア業界や教員など、めざせる未来も多彩です。



#### 人間科学部

##### 心理学科

多様な心理学の領域から、社会に幅広く役立つスキルを修得。企業や臨床現場で活躍できる心の専門家を育てます。

##### 人間科学科 (2025年4月名称変更)

衣食住と経済・経営、双方の専門知識を修得し、現代のデジタル社会に新たな価値を生み出せる人材をめざします。

##### ファッション・ハウジングデザイン学科

ファッションからインテリアまで“美”をトータルに研究し、デザインを通して新たなライフスタイルを創造します。

#### 教育学部

##### 教育学科

子どもの多様性を大切にする保育者・教育者を目指し、地域や社会とも協働できる専門知識と人間性を育てます。



# 神戸松蔭女子学院大学

〒657-0015 神戸市灘区篠原伯母野山町1-2-1 入試・広報課 TEL:078-882-6123(直通)  
URL:<https://www.shoin.ac.jp/> メール:nyusi@shoin.ac.jp

通学に便利なロケーション! 阪急「六甲」駅から徒歩約15分

神戸松蔭へは、阪急「六甲」駅・JR「六甲道」駅・阪神「御影」駅の3路線から通学可能。

授業期間中は阪急「六甲」駅・JR「六甲道」駅から大学への通学バスがあります。

# 数字で見る 神戸松蔭大学の 教育力。

(2025年4月名称変更)

2025年共学化

POINT 1

9割を超える  
就職満足度

POINT 2

実力が  
伸びる

POINT 3

成長を促す  
取り組み



# 私の成長“実感”ストーリー

神戸松蔭の先輩に聞く!

## STORY 1

人間科学部  
ファッション・ハウジングデザイン学科 4年  
(岡山県 就実高等学校出身)

## STORY 2

文学部 英語学科 4年  
※2025年4月 グローバルコミュニケーション学科に名称変更  
(大阪府 大阪学院大学高等学校出身)

## STORY 3

人間科学部 都市生活学科 4年  
※2025年4月 人間科学科に名称変更  
(兵庫県 松蔭高等学校出身)



### リーダーの役割を通して、思考力も人間力も成長!

興味ある学びや活動があり、支えてくれる人がいる…。高校時代に戻っても、必ず神戸松蔭を選ぶと思えるほど充実した大学生活でした。中でも大きな転機となったのが、初めてリーダーの役目を務めた3年次のファッショショ。強い責任感を持ち、さまざまな課題に立ち向かった結果、自ら解決策を打ち立てられる思考力が磨かれました。また、以前は人見知りで何事も一人で抱え込む私でしたが、メンバー一人ひとりの意見を受け止める中で、素直に仲間を頼れるように。素敵な関わりを通して、感謝の大切さに改めて気づいたのも大きな成長です。



### 粘り強く努力を重ねて、手にした英語への自信

留学に憧れはあったものの、入学時はTOEIC®が300点程度だった私。1年次からネイティブの先生とふれ合える「イングリッシュアイランド」に通い、少人数制の環境のもと授業での発言も心掛けました。2年次に挑んだカナダへのセミスター留学でも、失敗を恐れず現地の人々と積極的に交流。“話す自信”が深まることで、3年次のプレゼンテーションコンテストをはじめ、新たな挑戦に踏み出せるようになりました。粘り強い学びの姿勢が実を結び、現在はTOEIC®が715点までアップ! 心ゆくまで異文化への探究を楽しんでいます。



### 貴重な体験を重ねながら、実践力を磨いた4年間

神戸松蔭では食に関する学びを幅広い角度から学べるほか、貴重な体験の場も豊富にあります。例えば、発表主体の授業ではわかりやすい資料をつくる力が鍛えられましたし、地域・企業と連携した取り組みでは、効率的にチームを動かすリーダーシップも身につきました。神戸の宿泊者数の増加をめざした旅行プランづくりや、実際に販売されるレトルトカレーの商品開発など、挑戦した先々でやりがいを実感! 社会と関わりながら、大学生ならではの視点や発想力を発揮できることも将来への自信になります。このすべての成長を食品業界で活かしたいです。



データで証明!  
神戸松蔭の成長実感REPORT

# 大学納得度・就職満足度

神戸松蔭で学ぶ学生は、現在の大学生活にどれだけ納得しているのか?

そのリアルな声を、学生アンケートで集めました。

大学納得度・入学後のイメージ・成長実感・就職満足度という4つの項目から、本学の魅力を証明します。

## ・大学納得度

大学生活に対する期待や希望は学生それぞれ違うもの。しかし本学では8割以上の学生が、入学後の充実した毎日を納得しています。学生のさまざまな興味や目標に応えられる環境が整っているからこそ数字です。



※円グラフの数値は、「とてもそう思う」「どちらかといえばそう思う」の回答の合算です。

## ・入学後のイメージ

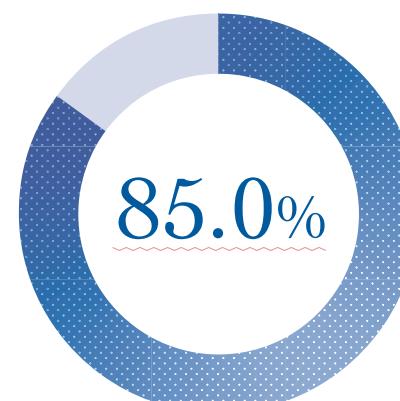
大学選びにおいて課題となるのは、入学前と入学後のイメージの乖離です。本学ではその変化も「よくなつた」「変わらない」が合わせて9割近くとなり、志望する学生たちの期待にしっかりと応えています。



※円グラフの数値は、「よくなつた」「変わらない」の回答の合算です。

## ・成長実感

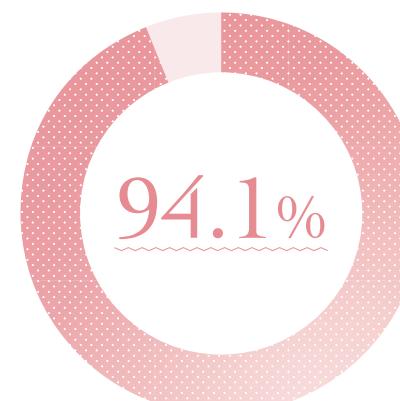
なかなか実感しづらい自身の成長についても、本学では9割近い学生が実感すると答えています。実践的な学びはもちろん、大学生活にあふれたさまざまな交流や挑戦の場が知識や人間性など幅広い成長を促しているのです。



※円グラフの数値は、「強く実感する」「やや実感する」の回答の合算です。

## ・就職満足度

本学では、学生の就職満足度が3年連続90%以上を達成。キャリア教育センターとキャリアサポートセンターが連携して丁寧にサポートを行っており、100%をめざしてさらなる充実を図っています。



※円グラフの数値は、「満足」「やや満足」の回答の合算です。  
(2023年3月卒業生、回答者数457名、大学調べ)



# 神戸松蔭大学の学生生活 ならどんな力が伸ばせる?

DATA  
01

## 思考力

多様化する現代社会において、あらゆる問題・課題に対応できる「思考力」は大学時代に培っておきたい能力です。批判的思考力・協働的思考力・創造的思考力の3項目から、学生の成長度を測定しました。

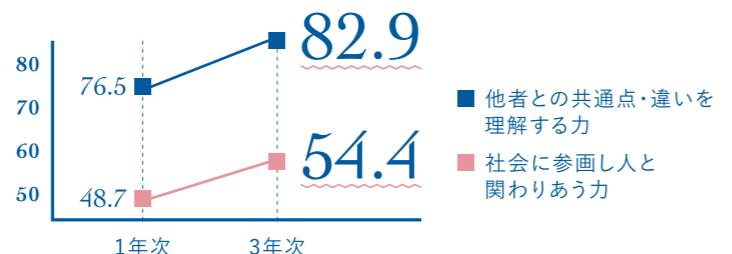
### 01 批判的思考力

膨大な情報があふれる現代社会。必要な情報を適切に取り出し、得た知識を活かして論理的な説明や表現ができる力は、社会での活躍に不可欠です。こうした幅広い批判的思考力も、多くの学生が獲得しています。



### 02 協働的思考力

多様化・国際化が進む現代において、他者との協働はいわば“生きるための力”です。本学の学生は多くの学び・交流を通して、他者への理解を深め、互いの強みをより良い関わりに変えられる協働的思考力を育んでいます。



### 03 創造的思考力

個々の情報をつなげて有用性を高める、そしてさらに、別のさまざまな場面に応用する…。こうした創造的思考力は問題の発見と解決に役立つものであり、本学が日々の授業・体験を通して大切に育むスキルのひとつです。



全国平均より高い!!

#### 授業の役立ち度チェック

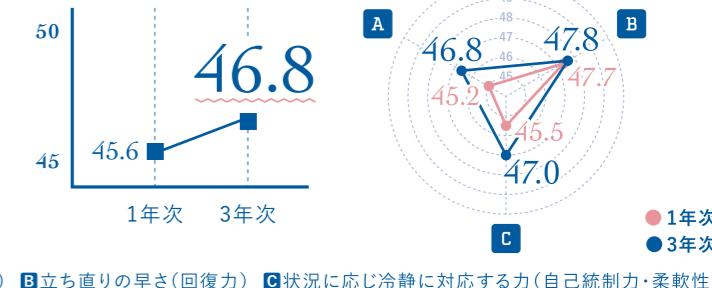
DATA  
02

## 姿勢・態度

いくら優れた知識やスキルを持っていても、人間的な魅力が伴わなければ他者からの信頼は得られません。例えば、問題解決に対応できる姿勢・態度を測定しても、本学の学生は“心”的成長を遂げていることがわかります。

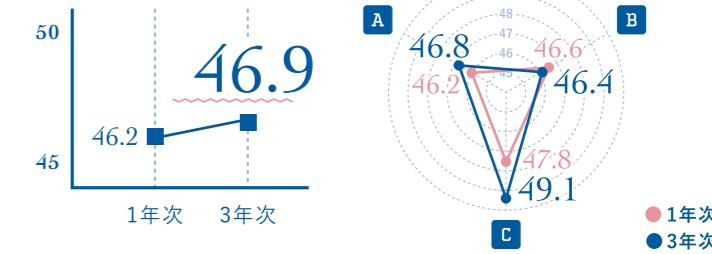
### 01 レジリエンス

レジリエンスとは、感情の制御=ストレス耐性、立ち直りの早さ=回復力、状況に応じた対応力=自己統制力・柔軟性などを表す言葉です。本学の学生はあらゆる困難に負けない、確かな“強さ”を持ち合わせています。



### 02 リーダーシップ

自ら先頭に立って行動・挑戦できる精神や、何事にも粘り強く取り組める姿勢は、他者からの信頼を集めリーダーの資質となります。3つの視点でその数値を測ると、本学の学生は特に持続力や誠実性での成長が目立ちます。

DATA  
03

## 経験

問題解決能力を身につけるための大きな糧となるのが、大学時代のさまざまな経験です。本学には地域連携をはじめとする、実践的な取り組みが充実。その活動の中で得られる成長も、明確な数値になって表れています。

### 01 対人関係

自分と異なる意見や価値観を受け入れること、また、その理解をより良い人間関係や議論につなげることは、多くの人々と協働して課題に取り組むための一歩。本学で得た経験の充実度を3つの項目から測りました。

